



学校教育目標

下府中小だより

2026年 1月30日



第11号

あたたかな心と確かな学びで自分らしく輝く子の育成 ～笑顔あふれる学校～

次の学年を見据えて～どんな自分でいたいかな～

「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」という言葉がありますが、その言葉どおり、あっという間に1月が行ってしまいました。冬休み明けに元気に戻ってきた子どもたちは、毎日次の学年へと進んでいくために、学習や生活のまとめに取り組んでいます。今の学年の終わりにどんな姿でいたいかを思い描いて、1月の始めに新たに目標を立てたクラスもあり、日々そのめあてに向かって過ごしている子どもたちは、とても頼もしく感じられます。

「忘れ物をしないように、いく前にしっかり確認することをごんぱりたい!」(手立ても考えていますね)

「漢字が全部かけるようになりたい!」(なりたいたいと思う気持ちがとても大事ですね)

「先生の話聞くのをがんばる!」(ぜひ、がんばってほしいことです)

「友達との時間を大切にする。」「卒業までの時間を大切にしながら健康に過ごす。」

(どちらも6年生らしいですね)

紹介したのはほんの一部ですが、このようになりたい自分を描くことで、人は必ず成長していけるものだと思います。3月の最後に、ここからまた成長した子どもたちを見るのがとても楽しみです。



関わる力を育む ～人・こと・ものと関わる学び～

本校のランドデザインの真ん中に「関わる力:人・こと・物とのかかわりを大事にした教育活動の実践」が示されています。これは、学級や学年を超えた仲間や地域の人、また、地域にあるものやこととのかかわりを通して、自己肯定感や協働する力を高めていくことをねらいとしています。今までも学区探検や地域にある商業施設や消防署の見学、JAの皆さんのご協力による栽培活動などを行ってきました。次に挙げた活動の詳細や他の活動についてはホームページでできるだけお知らせしていますのでぜひご覧ください。

ふれあい班活動

クラスや学年を超えて、縦割りて班を編成し、年間を通して活動する取り組みです。6年生を中心にふれあい班で遊ぶ日があり、今年度はゴールデンオリンピックもふれあい班を主軸においた競技としました。これらの活動を通して6年生はリーダーとして著しく成長し、5年生はそれを見て時期リーダーとしての意識を高める活動です。



ふれあいカレンダーづくり

日ごろ子どもたちを見守ってくださっている地域の方々に、毎年ふれあいカレンダーをお届けしています。6年生が図案を考え、ふれあい班ごとに全校児童で色塗りをし、仕上げは6年生が行います。感謝の会の時に、お渡しする予定です。地域とのつながりに加え、ここでも異学年の温かな交流の姿があふれていました。

地域と一緒に正月遊び

1年生のお正月遊びに、地域のボランティアさんが16人も来てくださいました。けん玉、達磨落とし、コマ回し、あやとりなど、子どもたちだけではなかなかうまくいかないところを、アドバイスや励ましの言葉のおかげでとても楽しく過ごせました。最後に1年生からありがとうカードを渡し、温かな交流の時間となりました。



みんなうちの子 下府中の子～多様だからいい！～

今の時代は多様性という言葉が様々な場面で聞くことがあります。表層的な違い(性別、年齢、国籍など)や深層的(価値観、職歴、ライフスタイル)な違いなどが多くある中で、今はそれらの違いを生かすことで、社会全体を豊かにするという考え方です。

とかく人間はだれかと同じであることで安心するもののようです。反対に、自分と違うものに対しては、よくわからないという理由から不安や恐れをいだき、拒否したり、攻撃したりしがちなのだそうです。

しかし、よく考えてみると、世界中誰一人同じ人はいません。一人一人違って当たり前です。もし、この世の中に全く同じような人たちがいたら、学問も科学技術もここまで発展してこなかったでしょう。ある程度できたものをみんなが同じように繰り返すだけで、新しい考えやもっとよくしようという動きもなく、今までに得た知識や与えられた経験のみに頼るルーティンで繰り返すことになっていたかもしれません。

学校にもたくさんの個性をもった子どもたちがいます。身体的な特徴はもちろん、育ってきた環境や得意なこと、そして苦手なことも違います。得意な学習の仕方や環境なども一人一人みんな違いますが、どの子も下府中の子です。そこを大切にしているのが本校のインクルーシブ教育なのです。可能な限り、その子に応じた学習や生活の場を活用しながら、その子に必要な力を伸ばすため、その子本来の学びができるようにしていくことをめざしています。そのための場所として、友愛級、みんなの教室、通級指導教室があります。それぞれの場は、その子本来の学びができるように特別な教育課程を組むことができる大きな利点があり、そこで身につけた力を、集団の中でも、そしてこれから社会で生きていくときにも存分に発揮できるようにする場なのです。

「みんなと一緒にじゃないと不安。」「他の子と違ってしまって大丈夫なのだろうか。」などと思われることもあるかもしれません。ただ、みんなという基準はあいまいなものです。子どもたちには「みんな違ってみんないい」という言葉で伝えているように、自分らしさを輝かせることが大切であると考えています。その子自身が、安心して力を伸ばしたり発揮したりできる場が下府中小学校の中にあること。本校ではそれを大切にしながら教育活動の充実に努めています。多様な子どもたちがいるからこそその楽しい学校生活を送ることで、社会に出たときにも自分らしさを発揮し、自分とは違うところをもった人たちとの協働を楽しむ人になってほしいと思います。



2月の主な行事予定

- 3日(火) ふれあい遊び(1の1・6の1)
- 4日(水) ふれあい遊び(1の2・6の2)
PTA 常任委員会(15:30～)
正副委員長選出
- 5日(木) ふれあい班遊び 委員会活動(最終)
- 6日(金) クラブ活動(最終)
- 12日(木) ダンスクラブ発表会
- 16日(月) スクールカウンセラー来校日
- 17日(火) 第3回学校運営協議会
ふれあい班遊び(5年中心)
- 18日(水) 体育館開放中止(～4/6)
- 19日(木) 6年生を送る会前日準備
- 20日(金) 6年生を送る会
- 25日(水) ニコニコの日
- 26日(木) 感謝の会
PTA 常任・学年役員会(15:20～)

3月の主な行事予定

- 3日(火) 教材費集金日
- 4日(水) PTA 役員会 9:00～
PTA 常任委員会 10:00～
- 5日(木) ニコニコの日
- 6日(金) 年度末懇談会
- 9日(月) スクールカウンセラー来校日
- 12日(木) 中里文庫によるブックトーク(6年)
- 13日(金) 3年校外学習(小田原城・漁港)
- 16日(月) 鴨宮中新入生児童対象説明会
- 17日(火) 卒業式予行練習
- 18日(水) 給食終了 卒業生お見送り
- 19日(木) 卒業式(1～4年・臨時休校日)
- 25日(水) 修了式 離任任式
- 26日(木) ～年度末休業